

平成 24 年度 磯子区社会福祉協議会 事業報告

「誰もが住み慣れた地域でしあわせに暮らせるまちづくり」を目指し、平成 24 年度は「ボランティア・市民活動への支援」「地域との連携・活動支援」「福祉ニーズをもつ区民への支援」「広報啓発」「信頼される組織・法人運営」を柱に、次のとおり事業を推進しました。

また、組織として地区アセスメントや地区支援記録の作成を進めるとともに、それらを活用した情報共有と地区支援手法の確立に取り組みました。

○重点事業

(1) 第 2 期 磯子区地域福祉保健計画「スイッチ ON 磯子Ⅱ」の推進

関係機関の連携強化を目的とした研修会や計画の普及啓発を図るための講演会を開催するなど、地区社協や地域ケアプラザ、行政等と協働し、計画推進を支援しました。

(2) 地区社協活動・運営の支援

住民主体の地域での支えあい活動等が活発に行われるよう、新たな助成金の創設や分科会・研修会の開催等を通じ、各地区社協活動とその運営を支援しました。

(3) 新体系による区社協助成金の効果的な運用

いそごふれあい助成金、年末たすけあい募金配分金、善意銀行配分金の助成体系を大幅に改正し、より公平かつ透明性の高い効果的な助成金の運用を図りました。

(4) タイムリーな福祉保健活動の情報発信

区社協及び地区社協事業の PR、福祉啓発等を目的として本会ホームページや広報紙「福祉いそご」の内容充実を図るとともに、幅広くタイムリーな情報発信を推進しました。

(5) 組織運営の強化

法令順守、適切な事業執行の徹底など、透明性・公平性を重視した組織運営の強化を図りました。

1 ボラン ティア ・市 民活 動へ の支 援	1-1 ボランティアセンターの運営		475,414円		
	1. ボランティアセンター事業				
	(1) ボランティアに関する相談の実施 ○活動についての相談 138件(前年度139件)、依頼についての相談 179件(前年度153件)				
	(2) ボランティアコーディネートの実施(送迎を除く) ○単発依頼160件、紹介件数延べ413名(前年度222件、延べ339名) ○継続依頼38件、紹介件数延べ132名(前年度29件、延べ107名)				
	(3) ボランティアの登録(平成25年3月31日現在) 登録者の活動状況や依頼可否等を把握するため、6月に登録更新調査を実施した。 ○個人登録280名(男性108名、女性172名) (前年度716名(男性272名、女性444名)) ○グループ登録53グループ(前年度71グループ)				
	(4) センター情報紙「ボランティアニード情報」の作成・発行 センターに寄せられたボランティアニード情報や活動内容などの他に、ボランティアグループ会員募集記事を新たに掲載し、個人登録者への送付を始め区役所や区内地域ケアプラザ等の関係機関に広く配布した。 ○定期情報 4回発行(登録者あて約300部/回、関係機関あて約300部/回) ○臨時情報 2回発行(登録者あて約300部/回、関係機関あて約300部/回)				
	2. ボランティアセンター運営委員会(計2回)				
		開催日	開催場所	出席者数	主な審議内容・結果
	1	平成24年7月13日(金)	こすもす広場	9名	事業報告及び計画、善意銀行寄託金配分内容の審議、承認
	2	平成25年2月19日(火)	(区福祉保健活動拠点)	10名	
1-2 ボランティア・市民活動支援		141,917円			
1. ボランティア講座の企画・開催					
	事業名(共催、協力)	目的・内容	開催日	参加者数	
1	ボランティア体験講座「できることから☆ボランティア」(いそご区民活動支援センターとの共催)	ボランティア活動を希望する市民を対象に活動へのきっかけ作りを行い、裾野の拡大を図った。	平成24年5月17日(木)～平成24年6月21日(木) (全3回/うち1回体験実習)	16名	
2	精神保健福祉ボランティア入門講座(磯子区役所、磯子区生活支援センターとの共催)	当事者の講話や地域作業所での実習を通して、精神障害者や精神保健に関する理解を深め、ボランティア活動の裾野を広げた。	平成24年10月30日(火)～平成24年11月27日(火) (全4回/うち1回は体験実習)	21名	
2. ボランティアグループの支援					
(1) 区ボランティアグループ連絡協議会の充実・強化					
○定例会(毎月第1火曜日開催)の開催支援 内容：会場確保、加入グループの情報交換や福祉ニードの調整など					
○連絡協議会活動費の助成 50,000円					
(2) 区内ボランティアグループの組織化と連携活動の推進、充実					
○いそごふれあい助成金による活動支援					
○ボランティア交流事業の実施 日時：平成24年11月8日(木) 会場：杉田臨海緑地 参加者：55名 内容：グラウンドゴルフを通じて、ボランティア・市民活動関係分科会会員団体メンバー及びボランティアセンター登録者の交流を図った。					

3. ふれあい型配食サービス連絡会の開催

- 開催回数／3回
- 主な内容／6グループが参加。活動上での課題解決につながるよう情報交換の場を提供するとともに、「サービス付き高齢者住宅」の見学会を行った。

4. 市民参加型福祉団体連絡会の開催支援と参画

- 開催回数／4回
- 主な内容／各団体の活動状況の情報交換・意見交換及び、研修の場を主とした7団体の連絡会。配食サービス連絡会のサービス付き高齢者住宅見学会に参加した。

1-3 福祉教育の推進

196,790円

1. 福祉教育プログラムの支援

- 区内小・中学校における福祉体験講座への協力
ボランティア・当事者とともに、「総合的な学習の時間」における各種福祉講座への講師紹介、講座内容検討、実施の協力を行った。

【協力を行った学校】小学校9校・14講座、中学校4校・15講座

学校名	学年	講座名	実施時期
滝頭小学校	3年	手話講座	10月2日(火)、11月28日(水)
	4年	視覚障害理解講座	11月6日(火)
洋光台第一小学校	4年	点字点訳講座	10月4日(木)
	5年	車いす講座	12月12日(水)
岡村小学校	5年	地域の高齢者との交流	通年
		高齢者疑似体験	10月29日(月)、10月30日(火)
洋光台第四小学校	4年	視覚障害理解講座	10月30日(火)
		車いす講座	11月1日(木)
さわの里小学校	全校	視覚障害理解・盲導犬講座	11月17日(土)
山王台小学校	全校	視覚障害理解・盲導犬講座	11月27日(火)
杉田小学校	5年	福祉のまちづくり	通年
	全校	視覚障害理解・盲導犬講座	12月4日(火)
屏風浦小学校	全校	視覚障害理解・盲導犬講座	12月6日(木)
浜小学校	3年	手話講座	1月16日(水)
根岸中学校	1年	車いす講座	6月11日(月)
	2年	手話講座	
	3年	視覚誘導講座	
	3年	認知症サポーター養成講座	10月1日(月)
洋光台第二中学校	3年	車いす、高齢者疑似体験講座	9月18日(火)
		高齢者施設体験に向けて	9月25日(火)
岡村中学校	1年	手話講座、視覚障害理解講座 車いす講座、点字点訳講座	10月13日(土)
森中学校	1年	手話講座、視覚障害理解講座 車いす講座、 認知症サポーター養成講座	2月15日(金)

2. 「先生のための福祉講座」の開催(市内18区社協合同開催)

総合的な学習の時間において、福祉教育が取り上げられる機会が増えている背景を踏まえ、学校教員が地域福祉や当事者への理解を深め、今後のプログラム開発に役立ててもらおう目的で開催した。

- 実施期間／平成24年7月25日(水)、26日(木)

- 内容／

<導入講座> 「どうしよう!?福祉教育～効果的な福祉教育を目指して」

<テーマ別講座> ①「学んで役立つ!視覚障害について理解を深める学習方法」

②「発達障害について

子どもたちと一緒に考えるための方法を学ぶ」

③「ガリバーマップづくり～街の中にある「福祉」を探そう」

④「総合学習だけじゃない!地域・教科とつなげる福祉教育」

- 参加者数／延べ237名

3. 中学生・高校生福祉施設体験学習 「サマボラ2012」の実施

区内中高生を対象に、夏休みの福祉施設でのボランティア体験を通し、自身を取り巻く社会的な環境について学び、またそれぞれの抱える課題に触れることで社会的な関心を高めることを目的として、全4日間の体験学習を開催した。

- 担当教員説明会 平成24年5月23日(水)
- オリエンテーション ①平成24年7月23日(月) ②平成24年7月24日(火)
- 施設体験 平成24年7月25日(水)～8月21日(火)のうちの2日間
- ふり回り会 ①平成24年8月23日(木) ②平成24年8月24日(金)
- 参加決定者数 67名(前年度177名)
- 参加者数 65名(前年度166名)
- 修了者数 62名(前年度138名)
- 参加受け入れ施設数 22施設(前年度32施設)

4. 福祉機材の貸出

福祉機材の貸し出し実績

機材名	件数	貸出数	機材名	件数	貸出数
1 自操式車いす	31	125	5 高齢者疑似体験セット	7	44
2 介助用車いす	13	15	6 点字器	4	145
3 白杖	7	106	7 ゴーグル	1	12
4 アイマスク	6	140			

5. 企業の地域貢献活動支援事業の推進

- (1)区内企業9社から本会事業「みんな集まれ！ふくしの広場」へ協賛いただいた。
- (2)地域貢献活動に取り組みたい企業に、近隣の福祉施設とのコーディネートを行い、本会広報紙「福祉いそご」で活動を紹介した。
- (3)前年度、区内企業416社を対象に行った「地域貢献活動の活動状況を把握するためのアンケート」内容の報告、事例紹介、中間支援機関である社協のPRを掲載したリーフレットを企業、関係機関等に配布した。

1-4 善意銀行の運営

1. 善意銀行(金品の寄付受け入れ及び配分)

地域の個人・団体や企業等の皆様から多くの金品をご寄付いただき、区内福祉施設への配分や福祉事業への助成等を行った。

- (1)寄託金品の受け入れと配分
 - 金銭寄託(→【別表3-1】、【別表3-2】参照)
 - ・寄託金総額(48件) 13,593,984円(前年度 2,456,973円)
 - ・配分金総額(17件) 7,964,325円(前年度 567,500円)
 - 物品寄託(→【別表3-3】参照)
 - ・寄託物品数16件
 - ・配分物品数16件
- (2)寄託金品の配分審査を行うボランティアセンター運営委員会の開催(計2回)

1-5 災害時のボランティア支援

68,000円

1. 災害ボランティアネットワーク支援 (→【別表4】参照)

1-6 いそごふれあい助成金事業 6,310,000円

- 区内の地域福祉や障害福祉を推進する団体等に、申請に基づき助成を行った。
- (1) 周知・広報
 広報紙「福祉いそご」、共同募金会広報紙「共同募金2012いそごだより」への掲載(全戸配布)、本会及び横浜市社協ホームページ、横浜市「横浜カレンダー」に掲載した。
- (2) 日程
 ○申込期間／平成24年4月5日(木)～4月25日(水)
 ○審査会／平成24年6月20日(水)
 ※説明会は平成24年2月21日(火)、22日(水)に3回開催
- (3) 助成状況(→【別表1】参照)
 ○助成金交付 平成24年7月27日(金)
 ○助成総額 6,310,000円(うち3,245,000円は区社協財源)
 ○助成事業数 80事業
- (4) 平成25年度説明会(平成25年3月7日(木)午後・夜間に開催)
 こすもす広場(区福祉保健活動拠点)多目的研修室 参加者/55名

1-7 年末たすけあい配分事業(地区社協配分) 459,976円

- 区内の9地区社協へ、地域福祉活動運営費として配分を行った。
- 配分総額 459,976円
 ○配分金交付 平成24年12月11日(金)(→【別表2】参照)

1-8 区福祉保健活動拠点運営 14,986,758円

1. 区福祉保健活動拠点運営事業(指定管理者)

ボランティア団体や障害者団体等当事者団体など、福祉保健に関わる活動を行う個人・団体に対して、施設及び設備の貸し出しを行った。
 また、ボランティアセンターではボランティアの情報収集・提供業務、相談・紹介業務、ボランティア講座開催等による人材育成・支援業務を行った。

◎拠点貸し館利用実績

	使用件数(時間帯別)			
	午前	午後	夜間	計
団体交流室	101	163	21	285
多目的研修室	136	208	7	351
点字製作室	94	112	6	212
録音室	110	106	3	219
対面朗読室・編集室	163	204	11	378
年度合計	604	793	48	1445

団体別利用実績(延べ件数)	
ボランティア団体	1037
当事者団体	47
その他	361

2. 利用調整会議の実施

施設の利用方法の確認や、サービス向上に向けての要望確認、団体間の情報交換による交流を図るため、登録団体に対し利用調整会議を実施した。

- 日時／平成24年9月4日(火)10:00～12:00
 ○場所／こすもす広場(区福祉保健活動拠点)多目的研修室
 ○参加団体数／21団体
 ○内容／平成24年度利用実績、拠点利用の確認、登録団体の紹介、救急法ミニ講座

3. 駐車場利用方法の改正

磯子センター駐車場のうち、2台分が本会管理となり、利用方法を新たに定めるとともに、関係団体への周知を図った。

4. 機械警備の導入

平成24年7月より施設警備を機械警備に切り替え、管理体制を強化するとともに経費節減を図った。

1
ボランティア・市民活動への支援

1. 地区社会福祉協議会分科会の開催(計4回)

	開催日	開催場所	出席者数	主な審議内容
1	平成24年6月28日(木)	こすもす広場 (区福祉保健活動拠点)多目的 研修室等	16名	助成金の交付、研修会、「みんな集まれ!ふくしの広場」、区社協ホームページでの活動掲載、各地区の活動状況、理事・評議員の候補者選出など
2	平成24年8月30日(木)		15名	
3	平成24年10月25日(木)		14名	
4	平成25年2月19日(火)		14名	

2. 地区社協研修会の開催

(1) 区域研修会

○日程/平成24年11月28日(水)14:30~19:00

○会場/ホテル横浜ガーデン

○参加者/地区社協等50名、事務局8名(合計58名)

○内容/〈第1部〉テーマ「地区社協だからこそ、できること」

◆基調講義:「地区社協の重要性と役割について」

講師:社会福祉法人横浜市社会福祉協議会
地域活動部長 門倉晴義氏

◆事例発表:洋光台地区社会福祉協議会

「つながりをつくり、支えあうまちへ」

〈第2部〉交流会:各地区社協の活動報告、情報交換

○結果/今回は、地区社協役員から提案された「地区社協の重要性と役割」をテーマとした。講義や活動事例の紹介を通じ、地区社協についてを学ぶとともに、日頃の活動を振り返ることができた。また、住民同士の日常からの顔の見える関係づくりの必要性を学んだ。

(2) 市域研修会

○日程/平成24年12月13日(木)13:30~16:00

○会場/関内ホール

○参加者/地区社協役員等10名

○内容/「未来につながる人づくり」~組織を元気にするちょっとしたコツ 第2弾~

〈基調講演〉講師:村井祐一氏(田園調布学園大学人間福祉学部教授)

〈事例発表・パネルディスカッション〉地区社協取り組み事例の紹介

○結果/他区の取り組み実践事例を学び、今後の地区社協運営の参考とした。

3. 地区社協との連携

(1) 「みんな集まれ!ふくしの広場」のサロン運営

○日程/平成24年10月21日(日)10:00~15:00

○場所/こすもす広場(磯子区福祉保健活動拠点)多目的研修室

○内容/地区社協活動のPRと異世代交流を目的として、ときめき交流サロン(ものづくりコーナー、おしゃべり広場)を9地区合同で運営。

○従事者数/28名

(2) 地区社協活動の広報の充実

○「地区社協だより」として本会広報紙「福祉いそご」へ掲載(2回)

平成24年10月・平成25年3月発行、区内全戸配布

○本会ホームページに活動紹介ページを作成し、各地区のPR(6回更新)を行った。

(3) 活動状況の把握と共有化

地区社協別にファイルにて情報を集約し、出席会議の記録等をつづり、地区社協活動の状況把握および情報の共有化を図った。

4. 助成金やネットワークによる活動支援

(1) 地区社協(9地区)活動運営費助成

○活動運営費(市社協交付金、1地区50,000円) 計 450,000円

○地域福祉活動費(第4種会費の50%) 計2,711,450円

○年末たすけあい募金配分金(前年度地区募金額の5%) 計 459,976円

(2) 事業費助成

いそご地区社協事業助成金による事業助成 計2,419,000(→【別表1】参照)

1. スイッチON磯子Ⅱの推進

区役所と一体的に策定した第2期磯子区地域福祉保健計画(スイッチON磯子Ⅱ)を推進し、区役所とともに計画推進委員会を開催した。また、専門職のネットワーク強化を目的とした研修会や、普及啓発と地域での支えあいの推進を目的とした講演会を開催した。

(1) 推進委員会の開催

	開催日	場所	人数	主な審議内容・結果
1	平成24年7月11日(水)	区役所 701号 会議室	25名	①平成24年度の取組内容について ②地区別推進組織の運営について ③地域の支えあいの推進について 結果：すべて承認された。
2	平成25年2月14日(木)	区役所 701号 会議室	25名	①平成24年度の取組状況報告 ・地区別計画/区、区社協、CP関係 ②平成25年度の地区別計画の進め方 結果：すべて承認された。

(2) みる・きく・つなぐ地域支援研修「個別支援」⇔「地域支援」
～チームプレーで地域が動く～(区役所との共催)

- 日時/平成24年6月27日(水)14:00～17:00
平成24年6月29日(金)14:00～17:00

○場所/磯子区役所7階701会議室

○参加者/76名(磯子区役所職員、地域ケアプラザ職員、磯子区社会福祉協議会職員)

○講師/田園調布学園大学人間福祉学部 川原美智子氏

○内容/講義:「個別支援」「地域支援」の視点をもった総合的支援について

演習:想定される事例をもとに、地域支援の考え方を学び、現在の業務の中でできる地域支援とは何かをチームで考えた。

(3) 講演会「‘ご近所の底力’にみる地域のつながり」(磯子区役所との共催)

- 日時/平成24年11月19日(月)14:00～16:00

○場所/磯子区民文化センター 杉田劇場

○来場者/210名

○内容/「ご近所の底力にみる地域のつながり」

講師:黒川敬氏(NHK制作局第1制作センターチーフディレクター)

NHKで放送された「難問解決!ご近所の底力」を題材にして、地域の身近なお困りごとを解決するための「ご近所の底力」を発揮するコツ等を学んだ。

2-3 地域組織との連携、活動推進

1. 自治会町内会との連携

(1) 磯子区連合町内会長会定例会への参加(10回)

定例会に参加し、事業の協力依頼や情報提供を行った。

(2) いそご区政・福祉活動説明会及び新任自治会町内会会長事務説明会の開催

自治会町内会長や地域福祉活動の担い手を対象に、各種団体の活動を紹介し、募金等への協力・理解を求めた。実施にあたっては、区役所と共催し、区政運営方針などについての説明を合わせて行った。

- 日時/平成24年6月4日(月)18:30～20:30

○場所/磯子公会堂

○参加者/第1部150名、第2部50名

○内容/社会福祉協議会、日本赤十字社、共同募金会、更生保護協会の活動紹介、新任自治会町内会会長事務の説明ほか

2. 民生委員児童委員協議会との連携

- 磯子区民生委員児童委員協議会委員会への参加(10回)

委員会に参加し、事業の協力依頼や情報提供を行った。

3. 地区社会福祉協議会との連携(前掲)

2-4 関係機関との連携・支援

2 地域との連携・活動支援

1. 地域ケアプラザとの連携

- (1) 地域ケアプラザ所長会への参加
区社協事業への協力依頼や情報提供を行った。
- (2) 地域ケアプラザコーディネーター連絡会の開催
地域活動交流事業や、地域と区域の課題などについて検討・情報交換を行った。

	開催日	開催場所	参加者数
1	平成24年5月2日(水)	こすもす広場(区福祉保健活動拠点)	16名
2	平成24年7月4日(水)	新杉田地域ケアプラザ	15名
3	平成24年9月5日(水)	洋光台地域ケアプラザ	17名
4	平成24年11月7日(水)	滝頭地域ケアプラザ	9名
5	平成25年1月9日(水)	上笹下地域ケアプラザ	12名
6	平成25年3月6日(水)	根岸地域ケアプラザ	14名

- (3) 地域ケアプラザ運営協議会への参加
各地域ケアプラザの運営協議会に参加し、事業を把握した。

2. 障害関係機関との連携

- 各種関係会議定例会および運営委員会のメンバーとして参画した。
- (1) 定例会
○自立支援協議会(年6回)、自立支援協議会事務局会議(年6回)
○発達障害児・者地域支援ネットワーク連絡会(年12回)
○磯子区障害者地域活動ホーム事業調整委員会(年6回)
- (2) 運営委員会
○いそご地域活動ホームいぶき ○磯子区障害者地域活動ホーム
○磯子区障害者地域活動ホーム ○磯子区生活支援センター
○いそご青い鳥・青い鳥第二作業所 ○カナン工房 ○工房タッチ
○シャロームの家 ○第2シャロームの家 ○グループホーム楷の木

3 福祉ニーズをもつ区民への支援

3-1 地域福祉権利擁護事業

397,900円

1. あんしんセンターの運営

- 横浜生活あんしんセンターからの委託を受け、磯子区社協あんしんセンターとして実施した。
- (1) 高齢者および障害者の権利擁護に関する相談調整
○新規問合せ・相談対応44名(前年度35名)
- (2) 高齢者及び障害者に対する福祉サービス利用援助、定期訪問・金銭管理サービス
○サービス利用契約者数22名(高齢者12名、障害者10名)(前年度16名)
※11名新規契約、5名契約終了
- (3) 高齢者および障害者に対する預金通帳など財産関係書類等預かりサービス
○サービス利用契約者数7名(高齢者2名、障害者5名)(前年度7名)

2. あんしんセンター広報啓発

あんしんセンターの利用促進のため、次の会合で業務内容を説明した。

	会合名	開催日	人数
1	磯子区ケアマネ連絡会	平成24年6月21日(木)	52名
2	磯子地域ケアプラザ地域包括支援センター主催 ケアマネサロン	平成24年7月27日(金)	9名
3	はあとっこ運営委員会勉強会	平成24年9月20日(木)	18名
4	女性保護施設さつき寮主催 地域支援機関連絡会	平成24年9月27日(木)	9名
5	横浜シニア大学	平成24年10月18日(木)	42名
6	中原団地老人クラブ	平成24年11月30日(金)	17名

3. 成年後見サポートネットへの参加

事例を通じた成年後見制度活用の検討と、関係機関とのネットワークづくりや情報交換を行った。

○年3回(6月12日、10月9日、2月12日)

○出席者/あんしんセンター職員、弁護士、行政書士、司法書士、社会福祉士、地域包括支援センター職員、区職員、ケアマネジャー

3-2 送迎サービス

6,067,674円

4台のリフト付き送迎専用車両の使用とボランティアの協力により、公共交通機関では外出困難な高齢者、障害者等に対して送迎サービス事業を実施した。

○利用登録者数200名(平成25年3月31日現在)

1. 外出支援サービス(横浜市委託事業)の実施

横浜市一般行政サービスとして、外出困難な要介護高齢者及び難病患者を対象に、医療機関や福祉施設等への送迎サービスを実施した(実施回数は下記「月別一覧表」のとおり)。

2. 区社協送迎サービス(区社協独自事業)の実施

外出支援サービスの対象とならない外出困難者の送迎サービスを実施した(実施回数は下記「月別一覧表」のとおり)。

<月別一覧表>

(1)車種別(1:かたつむり号、2:もりぞ一号、3:いそとんぼ号、4:こがねむし号)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
1	35	36	33	35	31	40	47	38	33	30	23	30	411
2	43	43	45	42	48	50	56	40	38	36	36	46	523
3	46	41	41	54	52	37	52	49	41	35	41	50	539
4	31	40	31	40	36	45	39	36	36	41	37	37	449
計	155	160	150	171	167	172	194	163	148	142	137	163	1922

(2)目的別(A:医療関係、B:福祉サービス利用、C:行政サービス手続き、D:その他)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
A	136	139	135	148	149	148	163	135	133	128	119	144	1677
B	9	11	10	14	15	13	17	17	15	12	16	17	166
C	0	0	0	0	2	0	0	1	0	0	0	0	3
D	10	10	5	9	1	11	14	10	0	2	2	2	76
計	155	160	150	171	167	172	194	163	148	142	137	163	1922

(3)利用者別(高:高齢者(65歳以上)、者:障害者(18~64歳)、児:障害児(18歳未満))

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
高	114	113	114	124	125	120	143	110	95	109	102	125	1394
者	30	36	22	28	25	38	30	27	33	23	27	22	341
児	11	11	14	19	17	14	21	26	20	10	8	16	187
計	155	160	150	171	167	172	194	163	148	142	137	163	1922

上記のうち、外出支援サービス

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
	87	77	81	87	97	89	101	80	71	70	66	88	994

3-3 生活福祉資金貸付

3,683,200円

失業などにより困窮した世帯に資金を貸し付けることにより、生活の建て直しを支援した。

1. 貸付件数(貸付決定件数12件、貸付総額 4,120,000円)

(1)生活福祉資金貸付決定件数

	資金名	件数	貸付額合計
内訳	福祉資金	0	0
	教育支援資金	9	3,520,000
	緊急小口資金	2	128,000
	その他	0	0
	計	11	3,648,000

(2)不動産担保型生活資金貸付決定件数 0件

(3)要保護世帯向け不動産担保型生活資金貸付決定件数 0件

(4) 総合支援資金貸付件数(新規決定件数・貸付額。変更額・増額等は含めない)

	資金名	件数	貸付額合計
内	生活支援費	1	472,000
	住宅入居費	0	0
訳	一時生活再建費	0	0
	計	1	472,000

(5) 臨時特例つなぎ資金貸付決定件数 0件

2. 貸付に関する相談件数(合計件数181件)

(1) 生活福祉資金貸付に関する相談	82件
(2) 不動産担保型生活資金貸付に関する相談	7件
(3) 要保護世帯向け不動産担保型生活資金貸付に関する相談	2件
(4) 総合支援資金貸付に関する相談	43件
(5) 臨時特例つなぎ資金貸付に関する相談	2件
(6) 緊急小口資金貸付に関する相談	20件
(7) その他、生活福祉資金貸付制度以外に関する相談	25件

3-4 次世代育成・子育て支援 28,000円

1. 子育て支援活動団体のネットワークの推進

子育て支援関係者連絡会議へ参加(年3回)

○内容/子育て支援団体と子育て支援事業実施施設・機関との情報共有、ネットワークづくりを実施。

2. 交通遺児への支援

○激励金、見舞金の交付(交通遺児援護基金から支給) ※本年度は実績なし

3. 磯子区青少年育成協議会への支援

○磯子区青少年健全育成推進大会への助成 1件 28,000円

3-5 障害福祉 149,519円

1. 障害福祉関係会議等支援(前掲)

2. 学齢障害児余暇活動支援

(1) 学齢障害児余暇活動支援事業の実施

障害児の休暇中にボランティアや関係機関の協力により、障害児の社会参加の機会と家族のレスパイト(休息)を目的として実施した。

	サマーフレンド2012	ド・レ・ミ!(夏)	ド・レ・ミ!(冬)
共催、協力	南区社会福祉協議会 中村特別支援学校	洋光台地域ケアプラザ 上笹下地域ケアプラザ 磯子地域ケアプラザ 磯子区障害者地域活動ホーム	上笹下地域ケアプラザ 磯子地域ケアプラザ 磯子区障害者地域活動ホーム ライオンズクラブ
対象者	重度の心身障害のある小学 1年生～高校3年生	さつき会(学校部) ピュアリー	さつき会(学校部) ピュアリー
開催日	①8月2日(木) ②8月3日(金)	①7月22日(日) ②8月5日(日)	①12月2日(日) ②12月16日(日)
開催場所	浦舟特別支援学校	①こすもす広場 (区福祉保健活動拠点) ②洋光台地域ケアプラザ	①こすもす広場 (区福祉保健活動拠点) ②こどもの城
内容	コカリナ演奏、フェイスペ インティング、パン作り、 バルーンアート	カレー作り、楽器作り、演 奏、ダンスなど	アスレチック、パソコン、 工作、ビデオ鑑賞 など
参加者数	①9名 ②8名	①11名 ②11名	①10名 ②10名
ボランティア 数	①12名 ②12名	①19名 ②19名	①12名 ②13名

3 福祉ニーズをもつ区民への支援

3. 学齢障害児余暇支援連絡会の開催

(1) 学齢障害児余暇支援連絡会の開催

余暇支援事業の内容と今後の事業のあり方について検討するとともに、関係機関との情報交換等を行った。

	開催日	開催場所	参加者数
1	平成24年4月25日(水)	こすもす広場(区福祉保健活動拠点) 多目的研修室	21名
2	平成24年5月16日(水)		18名
3	平成24年6月1日(金)		22名
4	平成24年7月6日(金)		18名
5	平成24年9月14日(金)		20名
6	平成24年12月5日(水)		19名
7	平成25年1月18日(金)		15名
8	平成25年2月22日(金)		18名

(2) 学齢障害児余暇支援事業の開催

- 開催日時/平成24年7月29日(水)10:00~14:00
- 場 所/いそご地域活動ホームいぶき
- 参加者数/15名
- ボランティア数/15名
- 内容/演奏、祭り(わなげ、ボーリング、射的、わたがし)、パラバルーンなど

4. 磯子地区ふれあい運動会への支援

区内の障害児・者を招いて実施する「第20回磯子地区ふれあい運動会」を区域の障害者交流事業として捉え、準備から当日の運営を支援した。

- 対 象/区内在住・在勤・在学の障害者とその家族
- 実施日/平成24年5月13日(日)9:00~13:00
- 場 所/磯子小学校校庭
- 参加者/障害児・者57名、家族・支援者48名

3-6 高齢福祉

2,181,000円

1. 年末たすけあい募金の配分(個人)

見守り等の支援を要するひとり暮らし高齢者やねたきり高齢者へ、年末たすけあい募金の配分を行った。

- 配分方法/各地区民生委員児童委員の調査に基づき、各民生委員から対象者へ配分した。
- 配分時期/平成24年12月下旬
- 配分結果/寝たきり高齢者(70歳以上) 82名 計 164,000円
ひとり暮らし高齢者(75歳以上) 2,005名 計2,005,000円
(→【別表2】参照)

2. 高齢者慰問事業の実施

- 実施日/平成24年9月13日(木)
- 慰問先/区内特別養護老人ホーム(6か所)
中原苑、峰の郷、ちくぶ坂下ホーム、新磯子ホーム、たきがしら芭蕉苑、磯子自然村
- 内容/訪問し祝品を贈呈した。

3-7 その他

9,940円

1. 行旅病人への支援

- 行旅病人への支援 30件 計 9,940円

2. たすけあい福祉資金の配布

- 小災害罹災者への見舞金の配布
※本年度は実績なし

4-1 広報紙「福祉いそご」の発行 1,719,989円

1. 区社協広報紙「福祉いそご」の発行

号数	発行月	発行部数	配布先
第59号	平成24年10月	71,000部	区内全戸配布、学校・企業等、各関係機関へ配布
第60号	平成25年3月	71,000部	

4-2 ホームページによる広報啓発 323,400円

1. ホームページによる情報発信

トップページのトピックスに最新情報を掲載し、講座の参加者募集や行事予定等を随時発信するとともに、広報紙「福祉いそご」をホームページ上に掲載した。新たに地区社協活動ページを作成し、各地区社協活動のPR(年6回更新)行った。
→URL <http://www.isoshakyo.com/>

4-3 みんな集まれ！ふくしの広場の開催 578,255円

健康づくりフェスタ(区役所主催)、磯子地域ケアプラザいそプラまつり(磯子地域ケアプラザ主催)、磯子センターふれあいフェスティバル(磯子センター主催)と同日開催した。

実施日時	平成24年10月21日(日)10:00~15:00		
開催場所	こすもす広場(区福祉保健活動拠点)、磯子センター		
来場者数	2,217名		
担い手数	205名		
主な内容	<ul style="list-style-type: none"> ○オープニングセレモニー及び善意銀行表彰 ○瀬谷区知的障害者理解啓発グループant mama(アントママ)による障害児・者の防災を考える ~避難所編~ ○サファリパークDuoによるジャズ演奏 ○障がい児放課後余暇支援事業Happiness、スマイルティーンズの学生ボランティアによる福祉実践発表 ○介助犬・聴導犬のデモンストレーションおよび体験コーナー ○手話講座、車いす、視覚障害、ハンディキャブ車の各種体験コーナー ○地区社協主催世代間ときめき交流サロン ○障がい理解啓発、スイッチON磯子Ⅱ、社協事業の紹介パネルの展示 ○障がい者地域作業所自主製品、補助犬グッズの販売 ○スタンプラリー ○災害ボランティアネットワーク活動紹介、赤十字奉仕団のAED・三角巾講習 ○ボランティア紹介ブース(マジック、布おもちゃ、バルーンアートなどの発表、ボランティアセンター紹介パネルの展示) 		
企画委員会	第1回	平成24年7月17日(火)	こすもす広場(区福祉保健活動拠点)
担い手会議	第1回	平成24年8月8日(水)	こすもす広場(区福祉保健活動拠点)
	第2回	平成24年10月10日(水)	こすもす広場(区福祉保健活動拠点)
反省会(振り返り)		平成24年11月2日(金)	こすもす広場(区福祉保健活動拠点)

5-1 理事会、評議員会、各種部会、分科会等の開催

1. 理事会(計4回)

	開催日	開催場所	出席者数	主な審議内容・結果
1	平成24年 5月29日(火)	こすもす広場 (区福祉保健活動拠点) 4階多目的研修室	13名	①平成23年度事業報告並びに収支決算について ②監査報告 ③平成23年度福祉保健活動拠点事業報告並びに平成24年度事業計画について 結果：すべて承認された。
2	7月27日(金)		12名	①評議員の選任について ②平成24年度一般会計収入支出予算の補正について 結果：すべて承認された。
3	12月19日(水)		13名	(報告事項のみ) ①平成24年度事業の進捗状況について ②送迎サービス事業実施要項の一部改正について ③地域理解をひろめる啓発プロジェクトについて
4	平成25年 3月25日(月)		12名	①平成25年度事業計画並びに収入支出予算について ②任期満了に伴う評議員の選任について ③ボランティアセンター運営規程の一部改正について ④会員の承認について 結果：④の一部のみ継続審議。その他すべてについては承認された。

2. 監事会(計1回)

	開催日	開催場所	出席者数	主な審議内容・結果
1	平成24年 5月18日(金)	こすもす広場 (区福祉保健活動拠点) 5階対面朗読室	2名	平成23年度事業報告・決算報告の監査結果：事務執行、経理状況、財産管理状況について適正と認められた。

3. 評議員会(計5回)

	開催日	開催場所	出席者数	主な審議内容・結果
1	平成24年 5月21日(月)	こすもす広場 (区福祉保健活動拠点) 4階多目的研修室	20名	①理事の選任について 結果：承認された。
2	5月29日(火)		14名	①平成23年度事業報告並びに収支決算について ②監査報告 ③平成23年度福祉保健活動拠点事業報告並びに平成24年度事業計画について 結果：すべて承認された。
3	7月27日(水)		18名	①平成24年度一般会計収入支出予算の補正について 結果：すべて承認された。
4	12月19日(水)		19名	(報告事項のみ) ①平成24年度事業の進捗状況について ②送迎サービス事業実施要項の一部改正について ③地域理解をひろめる啓発プロジェクトについて

5
法人運営

	開催日	開催場所	出席者数	主な審議内容・結果
5	平成25年 3月25日(月)	こすもす広場 (区福祉保健活動拠点) 4階多目的研修室	23名	①平成25年度事業計画並びに一般会計 収入支出予算について ②任期満了に伴う役員を選任について 結果：すべて承認された。

4. 地域福祉関係団体部会(計2回)

	開催日	開催場所	出席者数	主な審議内容・結果
1	平成24年 7月4日(水)	こすもす広場 (区福祉保健活動拠点) 4階多目的研修室	36名	(協議事項) ①評議員候補者の選出について (依頼事項) ①平成24年度会費の納入について ②磯子区災害ボランティアセンター設 置・運営訓練について (報告事項) ①事業報告並びに決算書及び事業計画並 びに予算書について (その他) ①情報交換 ②第62回「社会を明るくする運動」 キャンペーンの実施について ③平成24年度事務局業務分担表につ いて など 結果：すべて承認された。
2	平成25年 3月1日(金)		37名	(協議事項) ①理事の任期満了に伴う次期候補者の選 出について ②評議員の任期満了に伴う次期候補者の 選出について (報告事項) ①横浜市障害者後見の支援制度について 結果：すべて承認された。

5. 当事者団体部会(計2回)

	開催日	開催場所	出席者数	主な審議内容・結果
1	平成24年 7月2日(月)	こすもす広場 (区福祉保健活動拠点) 4階多目的研修室	5名	(報告事項) ①平成23年度事業報告並びに決算、平成 24年度事業計画並びに予算について ②平成24年度いそごふれあい助成金につ いて (依頼事項) ①平成24年度会費の納入依頼について ②平成24年度横浜市社会福祉大会におけ る横浜市社会福祉協議会会長顕彰候補者 の推薦について ③平成24年度「みんな集まれ!ふくしの 広場」実施について (その他) ①災害ボランティアセンター設置・運営 訓練について ②市民後見人養成研修について ③行政からの依頼事項 ④各団体の活動状況 ⑤事務局業務分担表について 結果：すべて承認された。

5 法人運営

	開催日	開催場所	出席者数	主な審議内容・結果
2	平成25年 2月4日(月)	こすもす広場 (区福祉保健活動拠点) 4階多目的研修室	5名	(協議事項) ①理事候補者の選出について ②評議員候補者の選出について (その他) ①磯子地区ふれあい運動会について ②ボランティアセンターについて ③いそごキャラバン隊(仮称)について ④後見的支援制度について ⑤各団体の活動状況 ⑥今後の当事者団体部会の取組みについて 結果：すべて承認された。

6. 専門機関部会(計2回)

	開催日	開催場所	出席者数	主な審議内容・結果
1	平成24年 7月1日(金)	こすもす広場 (区福祉保健活動拠点) 4階多目的研修室	17名	(協議事項) ①評議員候補者の選出について (報告事項) ①文書審議(理事候補者の選出、4月24日実施)の結果について ②平成23年度事業報告並びに決算、平成24年度事業計画並びに予算について (依頼事項) ①「サマボラ2012～夏休み中高生福祉体験学習会～」について ②平成24年度会費の納入依頼について ③平成24年度横浜市社会福祉大会における横浜市社会福祉協議会会長顕彰候補者の推薦について ④磯子区災害ボランティアセンター設置・運営訓練について (その他) ①情報交換 ②事務局業務分担表について 結果：すべて承認された。
2	平成25年 2月13日(水)		20名	(協議事項) ①理事の任期満了に伴う次期理事候補者の選出について ②評議員の任期満了に伴う次期評議員候補者の選出について (その他) ①「できることから☆ボランティア2013」について ②平成25年度ボランティア保険について ③情報交換 結果：すべて承認された。

7. 地区社会福祉協議会分科会(計4回)(再掲)				
	開催日	開催場所	出席者数	主な審議内容・結果
5 法人運営	1	平成24年 6月28日(木)	磯子センター 3階会議室3	16名 ①地区社協助成金の交付について ②平成24年度地区社協研修会について ③平成24年度地域活動リーダー研修について ④平成24年度「みんな集まれ!ふくしの広場」開催について ⑤区社協ホームページでの活動の掲載について ⑥各地区の活動状況について ⑦その他 a.平成23年度事業報告並びに収入支出決算、平成24年度事業計画並びに収入支出予算について b.平成24年度事務局分担表および各地区担当について 結果:すべて承認された。
	2	8月30日(木)	こすもす広場 (区福祉保健活動拠点) 4階多目的研修室	15名 ①平成24年度地区社協研修会について ②平成24年度「みんな集まれ!ふくしの広場」の開催について ③区社協ホームページでの活動の掲載について ④各地区の活動状況について ⑤その他 結果:すべて承認された。
	3	10月25日(木)		14名 ①平成24年度「みんな集まれ!ふくしの広場」ときめき交流サロン運営ふり返り ②平成24年度第4種会費還元金について ③平成24年度年末たすけあい募金配分金について ④平成24年度地区社協研修会について ⑤各地区の活動状況について ⑥その他 a.区社協ホームページでの活動の掲載について b.第4回分科会の日程について 結果:すべて承認された。
	4	平成25年 2月19日(火)		14名 (協議事項) ①次期理事候補者の選出について ②次期評議員候補者の選出について ③助成金について a.平成24年度地区社協関係助成金一覧表について b.平成25年度いそご地区社協事業助成金スケジュールについて ④平成25年度区社協ホームページでの活動の掲載について ⑤各地区の活動状況について ⑥その他 a.平成24年度地区社協研修会について(依頼事項等) ①平成25年度各地区総会日程について ②平成25年度第1回分科会開催日について 結果:すべて承認された。

8. ボランティア・市民活動関係分科会(計5回)

	開催日	開催場所	出席者数	主な審議内容・結果
1	平成24年 4月10日(火)	こすもす広場 (区福祉保健活動拠点) 5階団体交流室	15名	①平成24年度事業計画について ②平成24年度の取り組みについて ③ボランティアセンター開催講座の周知依頼について ④ボランティア活動保険・行事保険等について ⑤市福祉ボランティア・市民活動部会報告について 結果：すべて承認された。
2	6月12日(火)	資源循環局金沢工場、 金沢資源選別センター	54名	施設の説明を受け、内部を見学した。
3	9月11日(火)	こすもす広場 (区福祉保健活動拠点) 5階団体交流室	13名	①分科会交流事業(グラウンドゴルフ)について ②今後開催の講座等へのご案内・協力依頼について(みんな集まれ!ふくしの広場・精神保健福祉ボランティア入門講座等) ③市福祉ボランティア・市民活動部会報告について 結果：すべて承認された。
4	11月13日(火)		13名	①分科会交流事業(第7回グラウンドゴルフ大会)の報告について ②「みんな集まれ!ふくしの広場」の報告と今後開催の講座(「ド・レ・ミ!」等)について ③ニード情報4面記事について ④市福祉ボランティア・市民活動部会報告について 結果：すべて承認された。
5	平成25年 2月12日(火)		15名	①理事・評議員の任期満了に伴う次期候補者の推薦について ②市福祉ボランティア・市民活動部会報告について ③平成25年度事業と開催日程について 結果：すべて承認された。

9. 企画委員会(計1回)(再掲)

	開催日	開催場所	出席者数	主な審議内容・結果
1	平成24年 7月17日(火)	こすもす広場 (区福祉保健活動拠点) 4階多目的研修室	6名	①委員長及び副委員長の選出について ②平成24年度「みんな集まれ!ふくしの広場」について 結果：すべて承認された。

10. ボランティアセンター運営委員会(計2回)(再掲)

	開催日	開催場所	出席者数	主な審議内容・結果
1	平成24年 7月13日(金)	こすもす広場 (区福祉保健活動拠点) 4階多目的研修室	9名	①上半期事業の経過報告並びに下半期の事業計画について ②善意銀行預託・配分報告並びに平成25年度第1期配分(案)について 結果：すべて承認された。

5
法人運営

	開催日	開催場所	出席者数	主な審議内容・結果
2	平成25年 2月19日(火)	こすもす広場 (区福祉保健活動拠点) 4階多目的研修室	10名	①下半期事業の経過報告並びに平成25年度上半期の事業計画について ②善意銀行預託・配分並びに第2期配分(案)について 結果：すべて承認された。

11. 広報紙編集委員会(計4回)

	開催日	開催場所	出席者数	主な審議内容・結果
1	平成24年 6月7日(木)	こすもす広場 (区福祉保健活動拠点) 5階団体交流室	13名	「福祉いそご」第59号の企画検討
2	8月20日(月)		14名	「福祉いそご」第59号の原稿校正、編集
3	11月12日(月)		15名	「福祉いそご」第59号の振り返り及び第60号企画検討
4	平成25年 1月21日(月)		12名	「福祉いそご」第60号の原稿校正、編集

12. 区社協助成金等運営・配分等委員会(計2回)

	開催日	開催場所	出席者数	主な審議内容・結果
1	平成24年 6月20日(水)	こすもす広場 (区福祉保健活動拠点) 4階多目的研修室	8名	①委員長、副委員長の選任について ②平成23年度いそごふれあい助成金の実施報告について ③平成24年度いそごふれあい助成金申込み状況・助成金について ④平成24年度いそご地区社協事業助成金申込み状況について 結果：すべて承認された。
2	11月14日(水)		9名	①平成24年度年末たすけあい募金配分について ②平成24年度いそごふれあい助成金の実施状況について 結果：すべて承認された。

5-2 会員、渉外

1. 会員の確保

(1) 正会員数(平成25年3月31日現在)及び会費納入結果(単位:円)

区 分	会員数	納入額
第1種会員(公私社会福祉事業施設)	48	480,000
第2種会員(民生委員児童委員)	210	210,000
第3種会員(地区社会福祉協議会)	9	45,000
第4種会員(自治会・町内会)	9	5,550,900
第5種会員(障害者団体等当事者団体)	10	40,000
第6種会員(ボランティア団体・市民活動団体)	19	95,000
第7種会員(その他社会福祉に関係のある団体)	25	120,000
第8種会員(社会福祉関係行政機関)	5	—
第9種会員(社会福祉に関する学識経験者)	2	10,000
合 計	337	6,550,900

(2) 賛助会員数及び会費納入結果(単位:円)

区 分	件数	納入額
個人	7件	59,000
団体・企業	14件	146,400
合 計	21件	205,400

(3) 第4種会員(自治会・町内会)会費地区社協還元費地区別配分結果(単位:円)

	地区名	第4種正会員会費納入結果		地区社協配分額
		世帯数	納入額	
1	根岸	4,015	401,500	200,750
2	滝頭	6,423	639,200	319,600
3	岡村	3,320	329,500	164,750
4	磯子	6,264	621,900	310,950
5	汐見台	2,734	257,800	128,900
6	屏風ヶ浦	9,934	985,600	492,800
7	杉田	8,029	805,700	402,850
8	上笹下連合	5,308	531,200	265,600
9	洋光台	8,619	850,500	425,250
10	未加入	1,331	128,000	—
	合 計	55,977	5,550,900	2,711,450

5 法人運営

5-3 事務局運営

1. 区社協苦情解決制度

社会福祉法第82条の趣旨に基づき、苦情解決に向け迅速かつ組織的に対応した。

○対応件数: 2件

<内訳> ・日赤社資募集について

・更生保護協会費(世帯数)について

2. 情報公開

○開示申出・対応件数

※本年度は実績なし

3. 福祉事業基金

善意銀行の配分金等 90,000円を基金として積み立てた。

○基金積立額合計/151,782,842円(平成25年3月31日現在)

<内訳> 投資有価証券(横浜市債) 140,300,000円

積立預金(定期・普通) 11,482,842円

6 団 体 事 務	6－1 団体事務
	<p>各種団体等の事務局として円滑な事業運営に取り組んだ。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 神奈川県共同募金会磯子区支会 2. 日本赤十字社神奈川県支部横浜市地区本部磯子区地区委員会 3. 磯子区赤十字奉仕団 4. 磯子区更生保護協会 5. 磯子保護司会 6. 磯子区更生保護女性会 7. 磯子区遺族会

平成24年度 いそごふれあい助成金 助成区分一覧

助成区分	主な対象事業	区分	助成条件		助成限度額 (万円)	助成決定状況		
			回数	人数		助成事業数	助成金額	区分助成金額
A	市民参加による地域福祉推進事業 何らかの支援が必要な人々に対する地域福祉推進事業 ●会食、配食、デイサービス・サロン、ホームヘルプ・家事援助、送迎、フリースペース、相談事業など 地域福祉を推進する目的で設立された任意団体※NPO法人を除いて法人格を有する団体は含まない	A-1	48	10	20	11	2,200,000	3,250,000
		A-2	36	10	15	3	450,000	
		A-3	24	10	10	2	200,000	
		A-4	10	5	5	7	350,000	
		A-5	なし	なし	5	1	50,000	
		視覚障害者や聴覚障害者への技術を要する直接支援事業 ●音声訳、点訳、拡大写本、誘導など 法律や行政機関の定める要綱に基づいて設置され、中立・公正な立場で区内全域や各地区の地域福祉を推進する目的で設立されている団体 (磯子区民生委員児童委員協議会)	A-6	なし	なし	36	1	360,000
B	障がい当事者活動 障がい児者及びその家族が行う障がい児者の自立支援並びに社会参加のための事業 ●訓練会、青年学級、趣味・スポーツ、研修、作業実習、中途障がい者リハビリ教室など 障がい当事者やその家族などによる宿泊、市外への日帰りハイク事業	B-1	36	10	20	2	400,000	800,000
		B-2	10	5	5	5	250,000	
		B-3	1	5	5	3	150,000	
C	福祉のまちづくり活動 「誰もが安心して暮らしていけるまちづくり」を市民参画型で行う事業 上記A・Bの助成条件に満たない地域福祉・障がい者福祉推進事業 ●福祉、保健、医療、国際交流、人権擁護、災害救援などを市民参画型で行う事業	C-1	24	5	5	13	623,000	1,190,000
		C-2	1	5	3	20	567,000	
D	障がい施設学童保育運営資金 障がい者通所・入所施設の施設整備費等 ※施設の備品購入、設備修繕費など 学童保育の施設整備費等 ※施設の備品購入、設備修繕費、教材やおもちゃの購入費など	D-1	なし	なし	5	9	450,000	480,000
		D-2	なし	なし	1	3	30,000	
E	新規立ち上げ 新規に市民活動団体及び障がい当事者団体を立ち上げるために必要な経費（上限5団体） ※概ね5人以上の構成メンバーで、今後も継続した活動が見込める団体	E	なし	5	5	0	0	0
F	会員特典 ※本会正会員は、A～E区分の申請金額に1万円上乗せして申請可能	F	会費納入		1	23	230,000	230,000
総計						※80	6,310,000	6,310,000

※総計80団体に、F区分23団体は含めておりません

平成24年度 いそごふれあい助成金 助成一覧表(A区分)

A: 市民参加による地域福祉推進事業【区分:A-1~6】

前年度 申込状況	継続 新規・再	区分	活動エリア	団体名	事業名 (内容)	助成 額	主たる 活動日	活動対象となる地域 (主たる活動場所) *CP=ケアプラザの略
○		A-1	根岸地区	根岸地区 愛のお弁当	配食サービス	200,000	水/毎週	根岸地域CP
	新	A-1	根岸地区	フリースペース原町縁側	異世代交流・サロン	200,000	火/毎週	原町町内会館
	再	A-1	根岸地区	特定非営利活動法人 ブライトネス	障害児者・家族のカウンセリング 相談援助	200,000	月~土/予約制	ブライトネス
○		A-1	滝頭・岡村地区	滝頭・岡村地区 愛のお弁当	配食サービス	200,000	金/毎週	滝頭地域CP
○		A-1	滝頭・岡村地区	在宅福祉グループ「磯子ねこの手」	家事援助	200,000	月~日/毎週	利用者宅・病院・施設等
○		A-1	磯子地区	NPO法人 コロンブスアカデミー	小中学生の放課後支援	200,000	月~金/毎週	浜マーケット内
○		A-1	汐見台地区	NPO法人 汐見台福祉コミュニティ ホームサービス部会	配食サービス	200,000	水・金/毎週	屏風ヶ浦地域CP
○		A-1	屏風ヶ浦地区	特定非営利活動法人Enjoyment	子どもの一時預かり・送迎	200,000	月~金/毎週	Enjoyment事務所
	新	A-1	杉田地区	「青いことりの会」弟妹預かり ボランティアグループ	横浜市南部地域療育センター 通園児の弟妹預かりボランティア	200,000	月~金/毎週	南部地域療育センター園 庭内「青いことりの部屋」
○		A-1	区内全域	ふれあい配食サービスキッチン	配食サービス	200,000	火~金/毎週	ふれあい配食キッチン拠 点
○		A-1	区内全域	子どもネット・コスモス	カウンセリング・相談援助	200,000	水/毎週 第1金・第3木・第3土/毎 月	新杉田地域CP・ 屏風ヶ浦地域CP他
A-1条件:実施回数が年48回以上 かつサービス利用者数の 「月平均」が10人以上						計11事業	2,200,000	

○		A-2	根岸地区	上町ボランティアおしゃべり会	デイサービス・サロン	150,000	10日20日30日 /毎月	上町町内会館
○		A-2	上笹下地区	おやこ広場 ぼっけ	子育て支援広場	150,000	水/毎週	常設施設
○		A-2	洋光台地区	ふれあいランチ	配食サービス	150,000	金/毎週	洋光台地域CP

A-2条件:実施回数が年36回以上 かつサービス利用者数の
「月平均」が10人以上

計3事業

450,000

○		A-3	磯子地区	子育て支援・地域交流サロ ンスマイルズ	子育て支援・地域交流サロ ン	100,000	第1第4月/毎月	区福祉保健活動拠点
○		A-3	屏風ヶ浦地区	NPO法人 夢・コミュニティ・ネットワーク	若者応援 よろず相談	100,000	2回/毎月	夢ひろば

A-3条件:実施回数が年24回以上 かつサービス利用者数の
「月平均」が10人以上

計2事業

200,000

○		A-4	根岸地区	根岸地区ボランティアグループ	根岸地区 リハ訓練会 (ふれあい会)	50,000	第2金/毎月	根岸地域CP
○		A-4	磯子地区	子ども サポートセンター いそっこ	子育てサロン	50,000	第4水/毎月	磯子センター
○		A-4	磯子地区	保育サポートグループ ばばばる~ん	親子の広場	50,000	最終月曜/毎月	社会教育コーナー
○		A-4	汐見台地区	みんなのたまり場スペースほっと	異世代交流・サロン	50,000	第2第4火/毎月	浜小コミュニティハウス
○		A-4	屏風ヶ浦地区	絆	高齢者サロン(食事会)	50,000	第3日/毎月	屏風ヶ浦地域CP

平成24年度 いそごふれあい助成金 助成一覧表(A区分)

A: 市民参加による地域福祉推進事業【区分:A-1~6】

前年度 申込状況	継続	新規・再	区分	活動エリア	団体名	事業名 (内容)	助成額	主たる 活動日	活動対象となる地域 (主たる活動場所) *CP=ケアプラザの略
22	○		A-4	上笹下地区	上笹下ボランティアグループ	ふれあい昼食会	50,000	第2木/毎月	上中里地区センター
23	○		A-4	洋光台地区	特定非営利活動法人 みのりサポート	転倒骨折予防体操教室	50,000	第2第3火/毎月	洋光台地域CP
A-4条件:実施回数が年10回以上 かつサービス利用者数の「月平均」が10人以上							計7事業	350,000	

24	○		A-5	磯子地区	磯子区録音ボランティア アマリスの会	視覚障害者支援事業	50,000	月2回の定例会 その他随時	区福祉保健活動拠点
視覚障害者や聴覚障害者への技術を要する直接支援事業							計1事業	50,000	

25	○		A-6	区内全域	磯子区民生委員児童委員協議会	民生委員制度・活動啓発事業	360,000	随時	区役所ほか
磯子区民生委員児童委員協議会							計1事業	360,000	

A-1~6 区分 計25事業 合計 **3,610,000**

平成24年度 いそごふれあい助成金 助成一覧表(B区分)

B: 障害当事者活動【区分:B-1~3】

前年度 申込状況	区分	活動エリア	団体名	事業名 (内容)	助成額	主たる 活動日	活動対象となる地域 (主たる活動場所) *CP=ケアプラザの略	対象者
○	B-1	区内全域	IBC (磯子ボッチャクラブ)	中途障害者リハビリ教室	200,000	6回/毎月	磯子スポーツセンター、磯子地域CP、滝頭地域CP、杉田地区センター	中途障害者
○	B-1	杉田・新横浜	B-LINK (きずな)	知的障害児者訓練会	200,000	3~4回/毎月	杉田ボウル 横浜ラポール	知的障害児
B-1条件:実施回数が36回以上かつ1回あたりの当事者の参加が10人以上					計2事業	400,000		

○	B-2	滝頭地区	さざんか会	中途障害者リハビリ教室	50,000	第2水/毎月	滝頭地域CP	中途障害者
○	B-2	杉田地区	たんぼぼの会	中途障害者リハビリ教室	50,000	第3火/毎月	新杉田地域CP 杉田地区センター	中途障害者
○	B-2	上笹下地区	げんき会	中途障害者リハビリ教室	50,000	第2木/毎月	上中里地区センター	中途障害者
○	B-2	洋光台地区	放課後体操クラブ トライアングルの会	余暇活動	50,000	第2第4火/毎月	洋光台第二小学校体育館	知的障害児
○	B-2	港南区	ドルフィン	余暇活動	50,000	第1第3水/毎月	港南プール	知的障害児
B-2条件:実施回数が10回以上かつ1回あたりの当事者の参加が5人以上					計5事業	250,000		

○	B-3	市外	磯子区視覚障害者福祉協会	研修旅行	50,000	5月 1泊2日	静岡県 伊東温泉	視覚障害者
新	B-3	市外	NPO法人 新 どーなつ	研修旅行	50,000	8月 1泊2日	神奈川県 南足柄市	知的障害者
再	B-3	市外	スマイル・ティーンズ	知的・発達障害児外出活動支援	50,000	5月、9月	川崎市 東芝科学館 東京都 江戸東京博物館	知的障害者 発達障害者
障がい当事者やその家族などによる宿泊、市外への日帰りハイク事業					計3事業	150,000		

B-1~3 計10事業 合計 **800,000**

平成24年度 いそごふれあい助成金 助成団体一覧表(C区分)

C:福祉のまちづくり活動【区分:C-1~2】

前年度 申込状況	継続 新規・再	区分	活動エリア	団体名	事業名 (内容)	助成 額	主たる活動日等	活動対象となる地域 (主たる活動場所) *CP=ケアプラザの略
1	○	C-1	滝頭地区	滝頭地区ボランティアグループ 文月会	福祉施設ボランティア 障害者団体活動支援	50,000	不定期	滝頭地域CP 地域作業所「集」
2	○	C-1	磯子地区	布おもちゃ磯子	布おもちゃ作り 施設訪問	50,000	第1第3火/毎月	磯子区ボランティアセン ター、いそご区民活動支援 センター
3	○	C-1	磯子地区	磯子日本語教室	国際交流(日本語教室)	50,000	木/毎週	区福祉保健活動拠点
4	新	C-1	磯子地区	磯子日本語の会	日本語教室(夜間)	30,000	水/毎週	社会教育コーナー
5	新	C-1	磯子地区	日本語を話す会	日本語教室	43,000	土/3回/毎月	区福祉保健活動拠点
6	○	C-1	屏風ヶ浦地区	NPO法人 地域コミュニティ ネットワーク・ヨコハマ	講演・研修会	50,000	土/隔週	屏風ヶ浦地域CP
7	新	C-1	屏風ヶ浦地区	気功で楽しい会	健康づくり・地域交流 気功教室	50,000	木/毎週	久良岐丘自治会館
8	○	C-1	屏風ヶ浦地区 根岸地区	こすもす会	福祉施設ボランティア	50,000	第1第3月/毎月 火~木/毎週 その他1回/金/毎月	中原苑 根岸地域CP
9	○	C-1	杉田地区	杉田地区ボランティアグループ	福祉施設ボランティア 障害者団体活動支援	50,000	金/毎週 第3火/毎月 ほか	新杉田地域CPほか
10	新	C-1	上笹下地区	すくすくわくわく	親子体操・親子あそび	50,000	第1第3水/毎月	上笹下地域CP
11	○	C-1	洋光台地区	洋光台地区ボランティアグループ	福祉施設ボランティア 障害者団体活動支援	50,000	第2第4金/毎月 その他1回/毎月	洋光台地域CPほか
12	○	C-1	洋光台地区	南部シーパラダイス	知的障害児訓練会・音楽療法	50,000	火/毎週	洋光台地域CP
13	○	C-1	区内全域	磯子精ボ会	精神保健福祉ボランティア	50,000	火水木土 各2~3回/毎月	区役所・スペース杉田ほか
C-1条件:実施回数が年24回以上 かつ参加者数の「月平均」が 5人以上						計13事業	623,000	

14	新	C-2	滝頭 屏風ヶ浦地区	この指とまれ	高齢者施設での朗読読み聞 かせ	27,000	6月・7月・11月・12月	芭蕉苑 屏風ヶ浦地域CP
15	○	C-2	磯子地区	磯子区青少年指導員協議会	福祉啓発・青少年健全育成	30,000	11月 いそごこどもまつり2012	磯子区役所
16	○	C-2	磯子地区	磯子地区青少年指導員協議会	異世代交流	30,000	2月 磯子地区羽根つき大会	磯子小学校体育館
17	○	C-2	磯子地区	根岸日本語教室	日本語教室	30,000	土/毎週	区福祉保健活動拠点
18	○	C-2	磯子地区	NPO法人 横浜市民アクト	子育て支援	30,000	9月~11月 子育て中の母親のための交 流会・体験教室など	社会教育コーナー
19	新	C-2	磯子地区	めっちゃどろクラブ	親子農業体験・地域交流	30,000	不定期/1回/毎月	海の見える公園もりのづくり 広場
20	○	C-2	磯子地区	花の土曜会	子育て支援 野外緑化	30,000	7月8月11月12月	社会教育コーナー
21	新	C-2	磯子地区	磯子区災害 ボランティアネットワーク	災害ボランティア 設置運営訓練事業	30,000	9月・1月	磯子センター体育館
22	新	C-2	磯子地区	TKR楽団	演奏ボランティア	10,000	10月	磯子センター
23	新	C-2	磯子地区	つばさ会	中途障害者リハビリ教室	30,000	第1月・第4金/毎月	磯子地域CP
24	新	C-2	磯子地区	いそご人形劇くらぶ	人形劇講演を通じた地域交 流	20,000	3月	磯子公会堂

平成24年度 いそごふれあい助成金 助成団体一覧表(C区分)

C:福祉のまちづくり活動【区分:C-1~2】

No.	前年度 申込状況		区分	活動エリア	団体名	事業名 (内容)	助成 額	主たる活動日等	活動対象となる地域 (主たる活動場所) *CP=ケアプラザの略
	継続	新規・再							
25	○		C-2	屏風ヶ浦地区	みもざさろん	研修会・地域交流サロン	30,000	第1火/毎月	屏風ヶ浦地域CP
26	○		C-2	杉田地区	磯子区聴力障害者福祉協会	講演会	30,000	7月 聴覚障害者のための講演会	新杉田地域CP
27	○		C-2	杉田地区	ふれあいサークル「かめ」	ろう者による講演会	30,000	5月6月8月10月12月 聴覚障害者を講師にした講演	新杉田地域CP
28	○		C-2	杉田地区	手話サークル「海」	ろう者による講演会	30,000	7月10月2月 夜間 聴覚障害者を講師にした講演	新杉田地域CP
29	○		C-2	杉田地区	NPO法人 ゆっくりいそご	地域で暮らす精神障害当事者のボウリング大会の開催	30,000	12月	新杉田ボウル
30		新	C-2	洋光台地区	サロンファンタジー	地域交流サロン	30,000	水/隔月(偶数月)	洋光台四丁目自治会館
31	○		C-2	区内全域	神奈川県薬物乱用防止 指導員協議会磯子支部	薬物乱用防止キャンペーン	30,000	7月、8月、9月	JR新杉田駅前 JR根岸駅前 磯子区役所前
32	○		C-2	区内全域	なぎさ会	広報紙発行による福祉啓発	30,000	第4月/毎月	屏風ヶ浦地域CP
33		新	C-2	区内全域	ハッピーブルーバード	演奏ボランティア(大正琴)	30,000	5月・7月~10月・2月・3月	屏風ヶ浦地域CPほか
C-2条件:実施回数が年1回以上 かつ参加者数の「月平均」が5人以上							計20事業	567,000	

C-1~2 計33事業 合計

1,190,000

平成24年度 いそごふれあい助成金 助成一覧表(D区分)

D:障がい施設・学童保育運営資金【区分:D-1～2】

No.	前年度 申込状況		区分	活動エリア	団体名	内容	助成 額	主たる活動日等	種別
	継続	新規・再							
1		○	D-1	汐見台地区	NPO法人アイ・アム 障害者地域作業所いそご青い鳥	給食用食器・計量器等備品購入	50,000	月～金／毎週	NPO
2		○	D-1	汐見台地区	NPO法人アイ・アム 青い鳥第二作業所	電気ポット・給食用食器購入	50,000	月～金／毎週	NPO
3		○	D-1	滝頭地区	NPO法人新どーなつ	パソコンの購入	50,000	月～金／毎週	NPO
4		○	D-1	磯子地区	磯子区障害者 自主製品販売運営連絡会	ギャラリーカフェで使用する額縁購 入	50,000	月～金／毎週	団体
5		○	D-1	屏風ヶ浦地区	特定非営利活動法人 らいくす	エアコン設置工事	50,000	月～金／毎週	NPO
6		○	D-1	屏風ヶ浦地区	特定非営利活動法人 さざなみ会シャロームの家	電動自転車購入	50,000	月～金／毎週	NPO
7		○	D-1	屏風ヶ浦地区	特定非営利活動法人 さざなみ会第2シャロームの家	シーラー購入	50,000	月～金／毎週	NPO
8		○	D-1	杉田地区	NPO法人 ゆっくりいそご	シュレッダー・電子メモ帳・デジカメ 購入	50,000	月～金／毎週	NPO
9		○	D-1	磯子地区	ウェーブ磯子	作業用ミシン購入	50,000	月～金／毎週	NPO
障がい者通所・入所施設の施設整備費							計9団体	450,000	

10		○	D-2	洋光台地区	あおぞら第二学童クラブ	学童保育関連雑誌購入	10,000	月～土／毎週	学童
11		○	D-2	屏風ヶ浦地区	屏風浦学童保育所	やかんの購入	10,000	月～土／毎週	学童
12		○	D-2	汐見台地区	汐見台学童保育はまっこクラブ	キャンプ用テントの購入	10,000	月～土／毎週	学童

学童保育の施設整備費

計3団体

30,000

D1～2区分 計12団体 合計

480,000

平成24年度 いそごふれあい助成金 助成一覧表(F区分)

F: 会員特典

	区分	団体名	助成額		区分	団体名	助成額
1	A-1	特定非営利活動法人Enjoyment	10,000	13	C-1	磯子精ボ会	10,000
2	A-1	子どもネット・コスモス	10,000	14	C-2	磯子区青少年指導員協議会	10,000
3	A-3	NPO法人 夢・コミュニティ・ネットワーク	10,000	15	C-2	磯子区聴力障害者福祉協会	10,000
4	A-4	根岸地区ボランティアグループ	10,000	16	C-2	ふれあいサークル「かめ」	10,000
5	A-4	子ども サポートセンター いそっこ	10,000	17	C-2	手話サークル「海」	10,000
6	A-4	上笹下ボランティアグループ	10,000	18	C-2	神奈川県薬物乱用防止 指導員協議会磯子支部	10,000
7	A-5	磯子区録音ボランティア アマリスの会	10,000	19	C-2	なぎさ会	10,000
8	B-3	磯子区視覚障害者福祉協会	10,000	20	D-1	NPO法人アイ・アム 障害者地域作業所いそご青い鳥	10,000
9	C-1	滝頭地区ボランティアグループ 文月会	10,000	21	D-1	特定非営利活動法人 さざなみ会 シャロームの家	10,000
10	C-1	NPO法人 地域コミュニティ ネットワーク・ヨコハマ	10,000	22	D-1	NPO法人 ゆっくりいそご	10,000
11	C-1	こずもす会	10,000	23	D-1	ウェーブ磯子	10,000
12	C-1	杉田地区ボランティアグループ	10,000				

計23団体 合計 **230,000**

平成24年度いそご地区社協事業助成金助成一覧

	団体名	事業名	主たる活動日等	活動対象となる地域 (主たる活動場所) ※CP=ケアプラザの略	助成額 (円)
1	根岸地区社会福祉協議会	一人暮らし高齢者ふれあい給食会	第3木曜/毎月	根岸地区 (根岸地区センター)	140,000
		広報紙発行事業	毎月発行	根岸地区	10,000
		一人暮らし高齢者慰問事業 (個別訪問・安否確認)	9月	根岸地区	40,000
		地域組織団体事業助成	9団体		40,000
		合計金額			
2	滝頭地区社会福祉協議会	一人暮らし高齢者対話集会	10・11・2・3	各自自治会館(5地区)	75,200
		滝頭地区親子ふれあいフェスタ	11月下旬	滝頭小学校	20,000
		滝頭地区ふれあい盆踊大会	8月	滝頭二丁目公園	55,000
		災害に備えるパートIV障がい者とともに	3回/年	滝頭地域CP他	14,800
		地域組織団体事業助成金	5団体		120,000
		合計金額			
3	岡村地区社会福祉協議会	広報紙発行事業 広報誌「おかむら」発行	1月発行	地区内各戸配布	25,000
		老若男女発表会 「第6回久良岐まつり」	10月	久良岐能舞台・庭園	40,000
		県外交流事業 「第20回 山と緑の体験交流」	7月	長野県北安曇野池田町	50,000
		地区文化祭事業 「第13回 岡村地区文化祭」	11月	藤の木中学校	40,000
		地区研修事業 「県外一泊研修」	2月もしくは3月		30,000
		地域組織団体事業助成	10団体		30,000
		合計金額			
4	磯子地区社会福祉協議会	ユーアイ給食会	毎月	磯子地区センター	50,000
		磯子地区ふれあい運動会	5月	磯子小学校グラウンド	50,000
		ユーアイ昼食会バス旅行	9月		26,000
		地域組織団体事業助成	6団体		155,000
		合計金額			
5	汐見台福祉実行委員会	ひとり暮らし高齢者ふれあい昼食会	7月	汐見台会館	78,000
		講習会(コミュニケーションと知識向上)	6月・11月	汐見台会館	30,000
		中高年の健康づくり	毎月2回 第2・4金曜日	汐見台会館	50,000
		地域組織団体事業助成	1団体		18,000
		合計金額			

平成24年度いそご地区社協事業助成金助成一覧

	団体名	事業名	主たる活動日等	活動対象となる地域 (主たる活動場所) ※CP=ケアプラザの略	助成額 (円)
6	屏風ヶ浦地区社会福祉協議会	高齢者サロン事業	5月7月9月 10月11月1月	森町公園集会所	48,000
		ふれあい交流事業	2月	杉田梅林集会所	24,700
		健康増進事業	11月	森町公園集会所	27,000
		高齢者災害対策事業	9月	森中・杉田小 屏風浦小・森東小	46,300
		地域組織団体事業助成	11団体		220,000
		合計金額			
7	杉田地区社会福祉協議会	高齢者給食会	10月～12月	各町内会館	50,000
		子育て支援事業	毎月 第3金曜日	杉田台自治会館	20,000
		研修会 (杉田地区社協理事の資質の向上と情報交換)	12月	杉田地区	20,000
		地域組織団体事業助成	11団体		180,000
		合計金額			
8	上笹下連合地区 社会福祉協議会	一人暮らし高齢者ふれあい昼食会	毎月 第2木曜日	各自治町内会館	50,000
		広報紙発行事業 「上笹下連合地区社協だより」	9月3月発行	地区全世帯回覧	60,000
		異世代交流事業 「土とのふれあい体験」	5月6月7月8月 11月12月	水取沢農専地区	60,000
		子育て支援事業	第1火／毎月 第2火／毎月	栗木町内会館 上笹下地域CP	60,000
		地域組織団体事業助成	3団体		30,000
		合計金額			
9	洋光台地区社会福祉協議会	一人暮らし高齢者昼食会	11月	洋光台地域CP	119,000
		パソコン講座	毎週 月曜日・水曜日	洋光台地域CP	60,000
		福祉講座「手話基礎講座」	隔月	洋光台地域CP	20,000
		地区老人会演芸大会 (高齢者地域交流・文化事業)	6月	洋光台第四小学校	10,000
		一人暮らし高齢者へし防災安心袋作成配布	2月	洋光台地域CP	63,000
		一人暮らし高齢者へ年賀状を送る	12月	洋光台地域CP	14,000
		地域組織団体事業助成	3団体		50,000
合計金額				336,000	
計44事業 合計				2,419,000	

平成 24 年度 年末たすけあい募金配分結果内訳

総 計	要援護世帯	2,087 件	2,169,000 円
	地区社会福祉協議会	9 件	459,976 円

1 要援護世帯(計 2,087 件 2,169,000 円)

区分		寝たきり高齢者(70歳以上)	ひとり暮らし高齢者(75歳以上)
単価		2,000 円	1,000 円
合計	件数	82 件	2,005 件
	配分金額	164,000 円	2,005,000 円

2 地区社会福祉協議会 (計 9 地区 459,976 円)

※H23 年度地区別年末たすけあい募金額の 5%

	名 称	配分金額(円)
1	根岸地区社会福祉協議会	37,431
2	滝頭地区社会福祉協議会	69,429
3	岡村地区社会福祉協議会	27,889
4	磯子地区社会福祉協議会	44,317
5	汐見台福祉実行委員会	12,577
6	屏風ヶ浦地区社会福祉協議会	90,370
7	杉田地区社会福祉協議会	73,975
8	上笹下連合地区社会福祉協議会	34,020
9	洋光台地区社会福祉協議会	69,968
	合 計	459,976

平成24年度 善意銀行金銭寄託結果

【別表3-1】

(* 敬称略)

1 社会福祉 (計35件 989,291円)

氏名 (団体名)		金額 (円)	氏名 (団体名)		金額 (円)
1	望月恵智子	10,000	19	ボーイスカウト横浜114団	5,000
2	日清オイリオグループ(株)横浜磯子事業場	100,000	20	安済八重子	6,005
3	匿名 (ヨコハマいきいきポイント)	4,600	21	横浜労福協なぎさ支部	30,000
4	畠中正夫	1,000	22	部落解放同盟 嘉藤民男	104,000
5	磯子区子ども会連絡協議会	15,210	23	うなぎ屋一同	54,850
6	谷川音治	100,000	24	畠中正夫	1,000
7	(株)清光社/上中里地区センター	100,000	25	滝頭地区子供会連絡協議会	10,000
8	大久保久光	2,561	26	JX日鉱日石エネルギー労働組合 根岸支部	43,805
9	畠中正夫	1,000	27	平成25年磯子区消防出初式実行委員	81
10	岡村西部連合自治会子ども会	10,000	28	磯子区新年賀詞交換会	4,966
11	日清オイリオグループ(株)横浜磯子事業場	126,550	29	悪友会	14,000
12	遠藤勝代	100,000	30	中根祐二	2,462
13	汐見台地区民生・児童委員協議会	5,000	31	いそごふるさと寄席実行委員会	10,000
14	横浜学園高等学校生徒会	50,000	32	畠中正夫	1,000
15	ボーイスカウト横浜第94団	10,000	33	岡村西部連合子ども会	5,000
16	菊田明・恵	20,000	34	横浜市磯子センター	23,460
17	小倉久子	5,000	35	磯子まつり振興委員会	3,581
18	磯子区子ども会連絡協議会	9,160			

2 障害福祉 (計1件 50,000円)

氏名 (団体名)		金額 (円)
1	新井泰輔	50,000

3 高齢福祉 (本年度は実績なし)

4 児童福祉 (計1件 10,000円)

氏名 (団体名)		金額 (円)
1	匿名	10,000

5 希望配分 (計11件 12,544,693円)

氏名 (団体名)		金額 (円)	氏名 (団体名)		金額 (円)
1	吉田修	100,000	7	細田フミエ	500,000
2	柏木啓次郎	11,111	8	屏風ヶ浦テレビ共同受信協議会	11,648,491
3	杉本房子	9,000	9	匿名	10,000
4	笠原邑子	11,111	10	匿名	10,000
5	21年卒三吉会一同	4,694	11	IHI労働組合連合会横浜支部/Jマリン横浜労働組合	229,175
6	笠原博満	11,111			

寄託件数総計：48件 寄託金額総計：13,593,984 円

平成24年度 善意銀行寄託金配分結果

(* 敬称略)

1 社会福祉一般 (4件 1,260,000円)

団 体 名			配分金額(円)
1	区 社 協	H24いそごふれあい助成金	700,000
2		福祉基金	90,000
3		送迎事業	270,000
4		広報・啓発事業(ふくしの広場)	200,000

2 希望配分 (13件 6,704,325円)

団 体 名			配分金額(円)
1	ボ ラ ン テ ィ ア 団 体	精ボ会	10,000
2		録音ボランティア「アマリリスの会」	8,100
3		在宅福祉グループ 磯子ねこの手	10,000
4		磯子かたつむりの会	14,225
5	福 祉 関 係 団 体	誠心学園	225,000
6		デュナミス	225,000
7		屏風ヶ浦地域ケアプラザ	2,000,000
8		中原苑	2,000,000
9		ジョイフレンズ	2,000,000
10		洋光台4丁目自治会	18,000
11		磯子区肢体不自由児者父母の会	80,000
12		さざなみ会	57,000
13		磯子区肢体障害者福祉協会	57,000

配分先総計 計17件	7,964,325
------------	-----------

平成24年度 善意銀行物品寄託・配分結果

《物品》

* 敬称略

	氏名(団体名)	寄託物品	配分先
1	岩崎好江	使用済み切手一式	磯子区障害者地域活動ホーム
2	ウェーブ磯子	使用済み切手一式	磯子区障害者地域活動ホーム
3	鈴木サチ子	使用済み切手一式	磯子区障害者地域活動ホーム
4	磯子郵便局	使用済み切手一式	磯子区社会福祉協議会
5	匿名	使用済み切手一式	磯子区障害者地域活動ホーム
6	吉田万里子	碁盤一式	磯風の謡
7	磯子生活サポートセンター はあとっこ運営委員会	ノートパソコン一台	磯子区社会福祉協議会 (事務局で活用)
8	池田弘	使用済み切手一式	磯子区社会福祉協議会
9	横浜農業協同組合	車椅子一台(新品)	磯子区社会福祉協議会(福祉教育および貸し出し用)
10	榎本静子	使用済み切手一式	磯子区社会福祉協議会会員等
11	磯子地区赤十字奉仕団	使用済み切手一式	磯子区障害者地域活動ホーム
12	匿名	オムツ一式	上笹下地域ケアプラザ
13	東亜建設工業株式会社 横浜支店	カレンダー一式	福祉団体、ボランティアグループ等
14	東亜建設工業株式会社 横浜支店	仕切り厚紙(青色)一式	福祉団体、ボランティアグループ等
15	中根祐二	食器一式	磯子区ボランティアグループ連絡協議会

《金券》

* 敬称略

	氏名	寄託物品	配分先
1	黒川順吉	書き損じハガキ(90枚)	磯子区社会福祉協議会 (郵券に交換)

平成24年度磯子区災害ボランティアネットワーク活動報告

1. 平成24年度総会の開催

○日時／平成24年5月29日(火)18時30分～19時30分

○会場／磯子区役所7階会議室

○議題／平成23年度活動報告・収支決算報告、理事の選出、平成24年度活動計画・収支予算

○結果／全て了承された

2. 役員会の開催

	開催日	主な内容等	参加者数
1	4月11日(水)	活動報告、平成24年度活動計画・活動予算の検討、平成24年度総会の開催について協議 他	11名
2	5月8日(火)	活動報告、平成24年度総会議案内容の検討 他	15名

3. 定例会の開催

	開催日	主な内容等	参加者数
1	6月12日(火)	活動報告、ボランティアセンター設置・運営訓練に向けての概要協議、総会事後フォロー 他	13名
2	7月10日(火)	活動報告、勉強会「情報連絡機器：デジタル簡易無線について」	18名
3	8月14日(火)	活動報告、9月29日(土)ボランティアセンター設置・運営訓練の細目協議 他	13名
4	9月11日(火)	活動報告、ボランティアセンター設置・運営訓練最終調整	18名
5	10月9日(火)	活動報告、ボランティア設置・運営訓練反省会 他	11名
6	11月13日(火)	活動報告、勉強会「区社協の仕事について」	20名
7	12月11日(火)	活動報告、地域防災拠点訓練参加内容検討 他	9名
8	1月8日(火)	活動報告、勉強会「ニーズ受付の内容判断」 他	14名
9	2月12日(火)	活動報告、今後の拠点对応策検討、三者会合について 他	14名
10	3月12日(火)	活動報告、拠点防災訓練参加のふり返り 他	12名

4. ボランティアネットワーク設置・運営シミュレーション

	開催日	主な内容等	参加者数
1	9月29日(土)	『災ボラセンター設置・運営訓練』 磯子センター体育館にて開催。被災者の目線に立った、より実践的なボランティア依頼方法の訓練を中心に行った。	71名

5. 市または他区への災害ボランティアネットワーク・運営シミュレーション参加状況

	開催日	主な内容等
1	11月24日(土)	旭区災ボラ連絡会・公開講座「いつかあなたも災害弱者」
2	2月3日(日)	金沢区災ボラ(サテライト)訓練
3	3月9日(土)	鶴見区災ボラ研修会「災害ボランティアコーディネーター講座」

6. 区、地域防災拠点等関係機関との連携

	開催日	主な内容等
1	4月18日(水)	防災5団体 代表者会合
2	5月19日(土)	アマチュア無線 磯子区支部 総会
3	5月23日(水)	防災ライセンス磯子 総会
4	8月15日(水)	防災5団体 代表者会合
5	9月3日(月)	区災害対策本部訓練
6	9月28日(金)	地域防災拠点運営委員会連絡協議会
7	10月20日(土)	第4回防災5団体「防災フェスタ」
8	12月19日(水)	防災5団体 代表者会合
9	1月16日(水)	区災害対策本部訓練参加
10	1月19日(土)	洋光台第一小学校地域防災拠点「防災訓練」
11	1月19日(土)	浜小学校地域防災拠点「防災訓練」
12	1月20日(日)	森東小学校地域防災拠点「防災訓練」
13	1月20日(日)	山王台小学校地域防災拠点「防災訓練」
14	2月17日(日)	岡村中学校地域防災拠点「防災訓練」
15	2月23日(土)	杉田小学校地域防災拠点「防災訓練」
16	2月24日(日)	森中学校地域防災拠点「防災訓練」
17	3月3日(日)	さわの里小学校地域防災拠点「防災訓練」
18	3月10日(日)	洋光台第二小学校地域防災拠点「防災訓練」
19	3月10日(日)	磯子小学校地域防災拠点「防災訓練」
20	3月18日(月)	三者会合(区/区社協/災ボラ)
21	3月19日(火)	地域防災拠点事業検討会

7. 広報活動関連

○「磯子区災ボラ」ホームページにて「磯子災ボラ便り」を随時発行した。

	開催日	主な内容等
1	4月9日(月)	「磯子かたつむりの会」交流
2	6月29日(金)	専門機関部会
3	7月2日(月)	当事者団体部会
4	7月4日(水)	地域福祉関係団体部会
5	8月1日(水)	自立支援協議会
6	8月27日(月) ～31日(金)	「防災啓発パネル展」実施
7	9月5日(水)	地域ケアプラザコーディネーター連絡会
8	10月21日(日)	「みんな集まれ!ふくしの広場」パネル展 参加
9	11月10日(土)	「いそご地域活動フォーラム2012」参加
10	1月14日(月) ～18日(金)	「防災啓発パネル展」実施

8. 研修会、交流会、イベント

1	5月19日(土)	「スマイリングフェア2012」
2	10月25日(木)	防災・減災講演会「絆が命を救い地域を復興させる」
3	11月18日(日)	首都直下地震を想定した災害ボランティア図上訓練@横浜
4	12月8日(土)	御殿場 富士岡地区「地域づくり」交流会
5	1月9日(水)	初春学びの会
6	2月2日(土) ～4日(月)	災ボラ実務者養成講座
7	3月15日(金)	いそご区民活動支援センター交流会

9. 横浜市災害ボランティアネットワーク運営関連

1	4月26日(木)	定例会「平成24年度総会に向けて 他」
2	5月29日(火)	定例会「副市長プロジェクト『ボランティア連携』について・総会『検討事項』
3	6月29日(金)	市災ボラ総会、研修会「市から津波対策について」
4	7月18日(水)	定例会「副市長プロジェクトについて・災害ボランティア研修会の実施 他」
5	10月3日(水)	定例会「図上訓練・帰宅困難者・災ボラ研修・区災ボラ連絡会について 他」
6	11月16日(金)	定例会「連絡・確認事項、HPリニューアル 他」
7	12月26日(水)	定例会「出初式参加確認 他」
8	1月13日(日)	横浜市出初式
9	1月31日(木)	定例会「市災ボラ運営マニュアル検討、市津波避難訓練について 他」
10	2月13日(水)	区災害ボランティアネットワーク連絡会
11	2月19日(火)	定例会「募金活動、市災ボラ「支援センター設置・運営マニュアルについて 他」
12	3月3日(日)	横浜西口駅前にて募金活動
13	3月11日(月)	横浜市による「磯子駅構内、駅前」にて津波対策避難訓練
14	3月29日(金)	定例会「市防災『震災対策編』について、各団体の被災地支援活動報告、25年度総会・研修会 他」

平成24年度 福祉保健活動拠点事業報告書

1 施設名

横浜市磯子区福祉保健活動拠点

2 事業報告

(1) 施設の適正な管理・運営について

ア 施設の維持管理について

福祉保健活動拠点を安心して利用でき、福祉保健活動団体の財産となるよう心がけ、設備の故障等により不便をかけることのないよう維持管理に努めました。

<開館時間>

9:00～21:00(年末年始12月29日から1月3日を除く)開館しました。(日曜・祝日及び第4月曜日は9:00～17:00)

<建物・設備の保守点検、小規模修繕>

日々の職員による日常点検と、年間を通じて委託業者により専門的な定期点検を実施し、施設や設備の不具合がないよう努めました。

空調設備保守点検	年4回(ポンプ保守点検、空調機フィルター清掃を含む)
電気設備保守点検	年6回
昇降機保守点検	年24回
自動ドア保守点検	年4回
消防設備保守点検	年2回
害虫駆除保守点検	年6回
空気環境測定	年4回

<清掃業務の内容>

総合管理の一環として、日常清掃、定期清掃の実施により施設内の美化に努めました。

日常清掃(毎日2回)

定期清掃(月1回)

ジュータン清掃(7月、1月 計2回)

窓ガラス清掃(4月、10月 計2回)

照明器具清掃(2月 計1回)

清掃箇所：多目的研修室、団体交流室、点字製作室、録音室、対面朗読室、湯沸室、トイレ、廊下、エレベーターホール、階段

<警備業務について>

総合管理の一環として、7月から機械警備を導入し、セキュリティを強化するとともに、経費の削減を図りました。なお4月～6月の間は、従来通り専門業者による警備を行いました。

□4月～6月

毎日 20:30～翌日9:00

日曜・祝日・第4月曜日 17:00～翌日9:00

□7月～

毎日・土曜 21:15～翌日8:30

日曜・祝日・第4月曜日 17:15～翌日8:30

イ 苦情受付体制について

<苦情受付体制・方法>

「磯子区社会福祉協議会苦情解決」並びに「苦情相談対応マニュアル」に沿って、苦情受付の体制を整えました。

<苦情への対応手順>

受付担当者－苦情解決責任者－横浜市社協における苦情解決調整委員という流れにより苦情解決にあたりました。

(苦情解決調整委員は、法律・福祉・人権の各分野の方に依頼し、上記仕組みの中で対応できなかった場合の対応や苦情解決にかかわる助言をいただき、円滑な解決、サービスの改善に努めているものです。)

<苦情解決の仕組みに対する市民への周知方法>

施設内に上記の仕組みについての掲示を行うとともに、館内とホームページ上にご意見箱を設置し、苦情を出しやすい環境作りに努めました。

横浜市社協における苦情解決システムのほか、横浜市福祉調整委員会、運営適正化委員会等の苦情申し出窓口があることを情報提供しました。

<利用調整会議の開催>

年に1度利用調整会議を開催し、利用登録団体からの拠点利用に関する苦情を含めたご意見をいただく機会としました。(9月4日(火)開催/参加者20名)

<苦情件数> 0件

ウ (緊急時災害・事件・事故等)の体制及び対応について

<連絡体制、マニュアルの整備状況>

施設内、法人内、市社協ならびに区との連絡体制や「リスク管理・拠点管理運営マニュアル」・「危機対応マニュアル」の職員配置、連絡網等を修正し、平成24年度版に整え災害時に備えました。

<職員の役割分担>

「リスク管理・拠点管理運営マニュアル」・「危機対応マニュアル」に沿い、職員の役割を明確にし、緊急時に備えました。

<事故防止への取組>

「リスク管理・拠点管理運営マニュアル」・「危機対応マニュアル」の改定を行いました。

<避難訓練への取組>

- ・磯子センター、磯子地域ケアプラザと合同で震災訓練を行いました。(9月27日(木)実施)
- ・磯子センターと合同で消防訓練を行いました。(3月25日(月)実施)

エ 個人情報保護の体制及び取組について

<マニュアルの整備状況>

「横浜市個人情報の保護に関する条例」並びに「社会福祉法人横浜市磯子区社会福祉協議会が保有する個人情報の保護に関する規程」に基づき、個人情報の保護に努めました。また、個人情報保護方針をホームページ上に掲載するとともに施設内に掲示しました。

<職員への周知>

個人情報保護に関する研修を受講し、意識啓発並びに体制整備を行い個人情報の保護に努めました。

<日常の取り組み>

平成24年度の個人情報に関する事故は0件でした。各業務にて取り扱う個人情報の確認を行うとともに、ファイルや電子データ、保存媒体についても個人情報に配慮した適切な保存を行いました。

オ 環境への配慮及び取組について

ヨコハマ3R夢プランに基づき、ごみの少量化、再資源化に努めました。

<ゴミの発生抑制に関する取り組み>

職員間の情報共有はネットワーク上で行うなどペーパーレス化を図りました。利用者にはゴミの持ち帰りにご協力いただきました。

<再利用・再使用に関する取り組み>

コピー等に裏紙使用を徹底しました。
分別ボックスを配置し、徹底した分別回収を行い、再資源化につなげました。

<リサイクルに関する取り組み>

消耗品等(コピー用紙、コピー機トナーカートリッジ、トイレトーパー等)は、リサイクル製品を利用しました。
ペットボトルのキャップを再資源化する「エコキャップ推進協会」の活動に協力するため、利用団体に呼びかけペットボトルのキャップの回収に努めました。
インクカートリッジ里帰りプロジェクトに参画し、使用済みインクカートリッジの回収に努めました。

<温室効果ガス排出抑制に関する取り組み>

空調の適切な温度設定や、多目的研修室、団体交流室、事務室の管球の間引きをするとともに、こまめな消灯に努めました。

カ その他

- ・ 磯子区福祉保健活動拠点自己評価を実施し、日常の拠点管理業務に生かしました。
- ・ 窓口満足度調査を実施し、日ごろの対応について利用者の皆さまの評価を把握するとともに、窓口業務の改善につなげました。

(2) 職員配置・育成について

ア 職員体制について

職員配置について、役割を考慮した適正な配置を行い、人件費の効率的な執行を行いました。

常勤職員：1名(管理者と兼務)

非常勤職員：2名(日中：ボランティア・拠点管理業務7時間、夜間：拠点管理業務4時間)

イ 職員の研修計画について

指定管理者研修へ参加したほか、日常業務においてOJTを実施し、外部(県社協、市社協主催等)の研修にも積極的に参加し、法人職員としての資質向上・専門性の向上に努めました。

ウ 職員の情報共有の方法、連携等について

- ・毎朝、職員の行動予定、業務の進捗状況・課題について共有するためのミーティングを行いました。
- ・月1回全職員での会議を行い、拠点管理業務を始めとした法人事業全体について情報共有し、課題の検討を行いました。
- ・ボランティアセンター事業については、別に月1回全担当職員でのミーティングを行い、情報共有と事業の円滑な実施について検討しました。
- ・日中担当職員と夜間担当職員との情報共有は、2ヶ月に1回のミーティングのほか日誌を活用し情報を共有しました。
- ・職場内LANを活用し、職員全員で情報を共有しました。

(3) 事業内容

ア 地域の現状(課題)及び、これに対する施設の基本的な取り組み

磯子区では、誰もが幸せに暮らせるまちをめざして、活動やサロンにかかる「場」づくり、担い手や次世代育成など「人のネットワーク」を意識的に作り出していくことが求められています。

- ・地域の福祉団体やボランティア団体等に、団体交流室、多目的研修室、対面朗読室・編集室、録音室、点字製作室といった活動場所を提供し、地域の福祉保健活動を支援しました。

- ・磯子区社協の広報紙「福祉いそご」に、地域福祉団体・施設の活動紹介や「福祉保健活動拠点」でのボランティアセンターの取組を掲載し、全戸配布や公共施設への配架を通じて広く区民に周知するなど、福祉活動推進の理解・啓発を行いました。
- ・福祉保健の拠点として、人材や情報の登録、コーディネート、人材育成、ニード情報の発行、相談窓口の開設、ボランティア講座の開催などを通して、情報の総合的提供を行いました。
- ・利用調整会議を開催し、拠点の利用方法の確認や、サービス向上に向けての要望確認、団体間の情報交換による交流を図りました。(9月4日(火)開催)
- ・次世代の担い手育成や福祉啓発を目的とした磯子区社協主催の「みんな集まれ！ふくしの広場」で、拠点やボランティアセンターのパネルを掲示して広報をしました。(10月21日(日)開催)

イ 貸し館の利用実績及び利用促進の取組について

	利用件数	利用率
団体交流室	285	28%
多目的研修室	351	34.6%
点字製作室	212	20.8%
録音室	219	21.6%
対面朗読室	378	36.8%

<施設の利用促進の取組について>

パンフレットや利用の手引きを窓口やパンフレットラックに配架し、ホームページや社協広報紙「福祉いそご」にも拠点について掲載しました。

利用実績の集計を通して、比較的利用の少ない時間帯や曜日を把握し、利用調整会議などでご案内をし、利用を促しました。

ウ メールボックス、ロッカーの貸出業務

メールボックス、ロッカーの貸し出しについては、利用登録団体の希望により配置しています。24年度も希望通り配置できました。

- ・メールボックス数 36 利用メールボックス数 22
- ・ロッカー数 32 利用ロッカー数 31

エ 関係団体・機関等、ボランティア団体・当事者団体、地域団体との交流・連携について

- ・拠点利用団体に対して利用調整会議を開催し、サービス向上に向けての要望確認や、情報交換による団体間の交流を図りました。
- ・各団体や地域住民との交流、ボランティアの視野の拡大と資質向上を目的としたボランティア講座を開催しました。
- ・ボランティア・市民活動関係分科会が開催するグラウンドゴルフを、ボランティアセンター登録者にご案内し、団体やボランティア間の交流を図りました。(11月8日(木)開催)

オ ボランティアに関する情報の提供及びその活用について

- ・ボランティアセンターの活動紹介、ボランティアグループの紹介、ボランティア講座情報等を社協広報紙「福祉いそご」に掲載しました。(区内全戸配布のほか、学校・企業・施設等でも配布されました。)
 - ・第59号(10月発行) 71,000部
 - ・第60号(3月発行) 71,000部
- ・ボランティアセンターに寄せられたニード(ボランティア依頼内容)等をまとめた「ボランティアニード情報」を発行し、個人登録者、施設等へ送付しました。平成24年度から、区社協会員のボランティアグループの会員・ボランティア募集の記事を掲載しました。
 - ・定期情報 年4回発行 各600部
 - ・臨時情報 年2回発行 各600部
- ・ホームページを活用し、ボランティア講座やニード状況等を、積極的に情報発信しました。(URL <http://www.isoshakyo.com/>)
- ・拠点入り口にパンフレットラックを設置し、最新のボランティア情報や地域のイベント情報の提供を行いました。
- ・区民活動支援センター、区役所、地域ケアプラザ、町内会や民生委員と連携して情報を共有しました。

カ ボランティアの育成・支援

- ・ニーズに対応した各種ボランティア講座を実施しました。ボランティア活動を継続してもらうために、講座を通してボランティアセンターへの登録や体験先の活動につなげました。
 - ・地域デビュー講座（ボランティア体験）「できることから☆ボランティア2012」（5月～6月開催/全3回/参加者16名）
 - ・精神保健福祉ボランティア入門講座（11月～12月開催/全4回/参加者21名）
 - ・磯子区災害ボランティアシミュレーション（9月29日（土）開催/参加者71名）

キ ボランティアに関する相談・紹介業務

- ・ボランティアに関する相談
専任のボランティアコーディネーターを全開館日（年末年始12/29～1/3を除いた全日359日 9:00～17:00）に配置し、「ボランティアを必要としている人の相談」「ボランティア活動をしたい人の相談」「その他ボランティアに関する相談」に応じ、また情報提供を行いました。

相談件数 計317件
- ・ボランティアの活動紹介と需給調整（コーディネート）
ボランティア活動希望者には、希望内容により具体的なボランティアの活動先を調整・紹介しました。また、初回の活動にはコーディネーターが依頼先へ同行し、活動内容や条件を一緒に確認しました。
平成24年度は、ボランティアセンター登録者の活動状況や現状を把握するため、登録者の更新調査を行いました。
 - ・ボランティア登録者（平成25年3月末日現在）

個人	280名
団体	53グループ
 - ・単発依頼 160件、紹介件数延べ413名
 - ・継続依頼 38件、紹介件数延べ132名
- ・ボランティア保険について周知しました。

平成24年度 福祉保健活動拠点収支決算書

(自)平成24年4月1日
(至)平成25年3月31日

施設名：磯子区福祉保健活動拠点

(単位：円)

	積算内訳	金額
収入	指定管理料収入	15,994,000
	その他収入	
	利用料	61,470
	参加費	10,500
	収入合計(A)	16,065,970
支出	人件費	10,044,202
	事業費	510,500
	管理費	
	日常管理・事務費	717,865
	光熱水費	865,598
	小破修繕費	71,484
	委託業務費	2,747,109
	電話料金、消耗品購入等	
	電気料金、ガス料金	
	天井、扉改修、トイレ水道修繕、給湯器現場調査費	
	建物管理、清掃、警備、設備点検、印刷機・コピー機保守料等	
		380,600
	租税公課(消費税、印紙税等)	15,337,358
	支出合計(B)	
	収支 (A) - (B)	728,612